学校番号	T3016

令和８年度　理　科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	１単位	年次	４年制３年次
使用教科書	i 版　化学基礎（啓林館）						
副教材等	授業プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

観察や実験を通して、学習内容と日常生活の結び付きに気付く授業を実施します。それによって、化学が身近にあることを知り、興味関心を高めましょう。中学校までの学習内容の復習から少し難しい内容まで勉強しますが、観察・実験等を通して楽しみながら学んでいきましょう。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物質とその変化について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 物質とその変化に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得する。それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物質とその変化の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化について関心をもち、意欲的に探究しようとする。 それを通して科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	物質の構成	物質の構成 混合物の分離・精製 元素と単体・化合物 （同素体）	a: 純物質と混合物、単体と化合物の違いや、混合物から純物質に分離する方法について理解している。 b: 混合物の分離精製などの観察、実験を行い、化学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 c: 観察・実験や班活動を通じて意欲的に取り組み、科学的な見方や考え方を身に付けようとしている。また、振り返り等で実生活と結びつけようとしている。	定期考査 確認テスト 提出プリント	定期考査 提出プリント（思考する部分）	提出プリント（振り返り） 観察・実験レポート
後期	物質の構成	成分元素の検出 熱運動と物質の三態 化学と人間生活に関する探究活動	a: 元素の性質、粒子の熱運動と温度及び物質の三態変化との関係について理解している。探究活動の際に知識・技能を身につけている。 b: 元素の推定実験や、化学と人間生活に関する観察・実験を行い、化学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 c: 観察・実験や班活動を通じて意欲的に取り組み、科学的な見方や考え方を身に付けようとしている。また、振り返り等で実生活と結びつけようとしている。 日常生活や社会を支える化学物質に関心を持ち、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト 提出プリント	定期考査 提出プリント（思考する部分）	提出プリント（振り返り） 観察・実験レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度